

問題

なぜ、名前や顔が見えないだけで、誰かを傷つけても平気になってしまうのでしょうか。



インターネットは暮らしを豊かにする道具です。

1億人を超えた日本のインターネットの利用者数^{*}。スマートフォンの急速な普及^{ふきゅう}により、いつでもどこでもインターネットに接続できるようになり、私たちの生活にとって、とても身近で大きな存在になっています。一方で、インターネットの使い方を間違えたり、無責任な噂^{うわさ}を書き込むと、誰かを傷つけたり、トラブルに巻き込まれたりする恐れも。近年、インターネットによる人権侵害^{しんがい}が増加しています。

……イラストの問題について

顔や名前が分からなくても、画面の向こうには「人」がいます。

SNSでは、身近な人だけでなく、憧れ^{あこが}の芸能人や世界中の人々と直接コミュニケーションをとったり、自由に自分の意見を発信したりすることができます。しかし、一方で、匿名^{とくめい}で発信できることを利用した心無い悪口や誹謗中傷^{ひぼうちゅうしょう}が問題となっており、さらには、誹謗中傷を理由に自ら命を絶ってしまうという痛ましい事件も起きています。「匿名だから何を書き込んでもバレない」とか「みんなが書き込んでいるから便乗しよう」といった理由で投稿した言葉が、画面の向こうの人の心をひどく傷つけているかもしれません。

どうすればいいの？

書き込む前に、相手の気持ちを想像してみよう。

パソコンやスマートフォンの画面の向こうにいるのは、あなたと同じように喜んだり悲しんだりする、様々な感情を持った人間です。コメントを投稿する前に一度「書き込む言葉で傷つく人がいないか」と想像してみてください。悪口や個人のプライバシーに関わる情報などを書き込まないことはもちろん、他人の悪口に便乗してあおったり、不確かな情報を拡散させたりしないことにも注意しましょう。